

Page.1 NEWS

3月号

2003.3
vol. 14

編集・企画 シンクタンク・S
(株)一粒社 半田市有楽町7-148-1
TEL (0569)21-2130
FAX (0569)22-3744

Date:2003.03.10 Email:page1@1tsubu.com http://www.1tsubu.com

今思うこと3月

— 川柳と私 —



(株)一粒社 社長
都築延男

私事ですが、風呂上がりのビールを飲みながら、パソコンに「延男の川柳日記」を打ち込むようになって、ちょうど四年になりました。

日記を書く事については、興味があったのですが、三日坊主で終わってしまい長続きがしないので諦めていました。ところが、パソコンに慣れてきますと、記録を残し、後から検索が自由に出て来、コピーアンドペーストで複写出来、データベースでさらに加工が出来るとい事が継続の要因と思います。切っ掛けは、パソコンを覚えるには、興味のある事に集中する事が、上達の早道と社員に言われて、1996年3月3日より「一粒丸の釣り日記」をデータベースソフトのファイルメーカーで作り、今でも続けているのですが、その釣り日記は、今では、256レコードになっていきます。内容は、日時、潮時、月齢、海水温度、どここの場所、誰と、何の餌で、何の魚を、何匹、何時頃がピークで、何時間、燃料の使用料、反省点、写真等が記入出来るようになっていきます。この釣り日記が結構続けて入力出来ていますので、これをエクセルで1日1行、日記を書こうと思いつき、この四年間で1486行、1486句川柳を書いた

事になりました。内容は、一日の出来事で印象に残った事を、自己流の川柳調で書くことと、子供の頃書いた夏休みの日記のように、天候、夕食の献立、備考欄、農作業日記等が列で作り上げてあります。特に農作業日記の列は、毎年役に立っています。

ところで、川柳調日記から川柳になってしまったのは、当社が印刷させて戴いた川柳誌の出版記念会に招待された事が、きっかけで「川柳きぬらクラブ」に入会させて戴きこの三月で一年になりました。

隔月で発行されるクラブ誌に2ヶ月分の60句の日記からコピーアンドペーストで6句を選び、プリント、先生宅へファックスして、少々添削して戴き、発行される会誌を見て、楽しんでいきます。パソコンの効果ある使い方であると思います。賛同された方は、やって見てはと思います。

「パソコンでへたな川柳打ち続け」



若葉の季節

この時期、小・中学校の卒業文集制作に追われる日々が続く。毎年、繰り返されることだが実に大変な作業である。

ある時には、深夜まで及び作業の中で、ふと本文に目を通すことがあるのだが、つい息を止めて見入ってしまうこともある。

ありきたりの言葉がならぶその中で、異彩を放つ文章をみつけると、自然にとり肌が立つてしまう。それは、書き手が自由でおおらかな発想の中で書いているからだろう。

文章からすると、大人が書いたものではない証拠に彼らの書いたことばにウソは無く虚勢など感じられないのだ。素直な気持ちが、文面にそのまま出ている。

実に気持ちのいい書き物だ。

彼らにすれば、卒業というひとつのハードルを越えて、次のハードルを目指す通過点にすぎないのだが、実に若葉のように生々しい。と同時にうらやましい……。

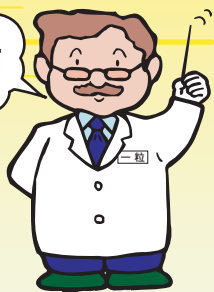
自分もその頃は……。などと書くと、未練がましくなってしまうので言わないが、ただその頃の自分が描いていたものを、大事にするよう努力したいと思っている。

勢も胸も大きく膨らむこの季節、彼らと同じような目線に立って、物事に夢中になれるようなおらかさを、これからも心掛けるでしょう。若葉の君たちに「グッドラック!!」

ひとひら

一粒博士の印刷講話

第6話



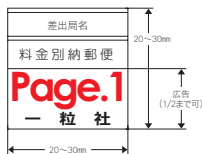
はがきの規格

はがきを作成・印刷する機会が多い。パーソルな年賀状などとは違って、仕事で使用するものはその部数もかなりのものになる(だから印刷するのだ!)。この印刷やデザインを軽視してはならない。また、印刷の形式や大きさなどに細かな規格があり、それに準じたうえでデザインを決める必要がある。

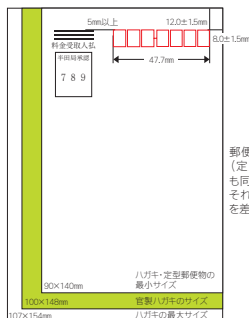
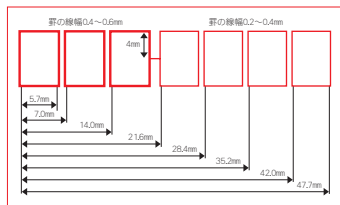
はがきの寸法

はがき作成の際は、まず寸法に注意する。規格から外れると「はがき料金」(第二種通常郵便物)が適用されない。さらに「料金別納」や「後納郵便物」などにはその表示が必要になる。これらの枠と文字の色は黒か青を基本とするが、文字の書体や大きさは読みやすければ特に制限されていない(承認番号のみ12ポイント以上である必要がある)。

7桁の数字を書き入れるための「郵便番号枠」は朱色もしくは金赤(特色もしくはマゼンタ100%とイエロー100%の掛け合わせ)と定められており、黒または青系統のインキを混入しないものに制限されている。



料金別納郵便のマーク。郵便物の表面左上(横長使用では右上)に表示する。四角形も可になった。下部に広告を入れてもよい。料金受取人払は上部に3本線を引く。長さ20~30mmで、太さは1~1.2mm、野の中心からの間隔を2mmとする。



郵便番号記入枠仕様(定型郵便物)。封書も同じ規定。各数値はそれぞれ野線の内側を差す。

知多の歴史

村木砦の戦い

吉岡 正裕

JR武豊線を大府から武豊に向かうと、森岡駅に着く手前で取手(とりで)という地名の処を通過する。

すぐ東側は田園となっているが、戦国期には境川の河口間近で入江が迫っていた。

天文二二年(一五五三)六月、今川義元の命を受けた、三河侍と

夫が現れ、南北二二〇メートル・東西一八〇メートルの村木砦を築造し、二〇〇名程の守備兵が駐屯した。

尾張を狙う義元の、織田氏制庄への橋頭堡であった。

しかし、取手の地は織田と同盟している水野氏の支配下にあり、本拠・刈谷や緒川からは指呼の間にある。

水野氏としては、強敵・今川に楯突く踏ん切りもつかず、手を拱いていたが、



若き信長は果敢であった。

翌・天文二三年正月、水野氏に砦攻めを迫り、手勢一千を引き連れ、熱田から船で横須賀に渡り、半島を横断し、疾風のごとく村木の地にやって来た。

正月二十四日、攻め手の大将・水野忠分を援け、総勢一千二百余りで怒涛のごとく攻めに攻め、今川の援軍が来る前に陥落させた。

通常、城攻めは長期戦となるのだが、八時間余りでの決着であった。

当然、犠牲は多く、双方併せ百余名の戦死者と四百名近い負傷者を出したという。

ユーザーのご紹介

究極の炭塗料誕生!!

ご用命は

0120 0120
73-7012

まずは、お電話下さい。



健康・快適!!

- 天然素材だから、健康・快適!!
- ホルムアルデヒドなどの化学物質を吸着!!
- ハウスダストも取り除きます。
- マイナスイオン効果で健康!

中日工務店では、究極の炭塗料住宅(バリアヘルスコート)ニオイシャクトールを使った住宅をご提案しております。

室内の臭いでお悩みの方! カビでお悩みの方!

そんな皆様へ朗報!!

バリアヘルスコート
ニオイシャクトール



TEL(0569)73-7000

愛知県知事(5) 第14141号 (般-9)53594号

ホームウェル中日 (株) 中日工務店

愛知県知多郡武豊町字向陽1丁目17番地の1



DVDへの移行問題



ビデオショップで、今やDVDが多く売られているのは皆さんもご承知だと思います。このDVDは将来どうなっていくのでしょうか？ 結論的に言うと、「ビデオテープはなくなりDVDに統一される」ことになりました。

つまり、VHSや8ミリテープは、レコード盤やカセットテープと同じ運命をたどり、近い将来には再生する機械もなくなるでしょう。



そこで問題なのが「どうやってDVDへ移行するか」ということです。つまり家庭で記録した貴重な映像や、好きな映画などのビデオテープをどうやってDVDにダビングするかという問題です。

そこで「パソコンでビデオテープの映像をDVDに記録する」ことは可能なので、機器を取り揃えやってみました。しかし、実際にやってみて分かったことは「膨大な時間がかかる」ということです。

結論的には、今のビデオデッキタイプの「DVDレコーダーでダビングする」のが得策だと思います。今は始めて高いので、4〜5万円にしたら「買い」でしょう。

(記事投稿) インターネットソーホーズ

半田市青山一〇九一

電話(〇五六九)二二三八八六一

自費出版

詩文集「橋を架ける」

石川賢治 半田市



酒は飲めない、運動は出来ない、賭け事は好まない、色事には縁がない。おまけに、目が見えなない。ないづくし。この不精で不器用な人間が選層を迎えた。ただそれだけの理由で自分の本を出版したいと思いたちました。他人様に知ってほしい主張や発見があるわけではありません。無闇にそんな気になったのです。この人間のたつた一つの楽しみ「遊び」は本を読んだり拙い文を書いたりすることだったので。何の役にも立たない、誰に力を与えるわけでもない身勝手な我が儘な願望です。

本来かなわないこの願望に光を当ててくださったのは、福祉大学生涯学習センター文章論講座の皆さんです。この方々のおかげでこの本が出来ました。「橋を架ける」などというタイトルを付けました。また、その役割は果たしていません。「橋を架ける修行中」です。これからご恩返しをしなくてはなりません。

旬です。この機械 Part.13



全自動4色機を影で支えているパンチャーです。2個のビデオモニターで正確な位置を決めてくれます。この機械のおかげで1パツ見当100点満点です。

編集後記

▼春の高校野球(センバツ)が始まりました。地元のチームには、是非ガンパツテもらいたいものです。あの大歓声と興奮の渦が、春の到来を感じさせてくれます。期待しています……。

▼三月は、土曜日休日は一日のみで年度末の仕事等で、社員もよく頑張っています。週一の休日を畑で春作の準備に励んでいます。

〈K.S〉

〈N.T〉